

令和 7 年度(2025 年度)

つくば市主催 労働者協同組合セミナー

～ワークショップの進め方～

労働者協同組合ワーカーズコープ
センター事業団 東関東事業本部

・ ワークショップの進め方説明(10 分)

ルール1 参加者が均等に発言できるように時間を守る。

ルール2 他人の意見を否定しない、自由な発想を大切に
自己紹介の後、発表者を決める。

・ ワークショップ(60 分)

◇自己紹介:氏名・参加の思いを言葉にする。(5 分)

①自分のやりたい事を出し合う。(15 分)

(例)・子どもや若者の居場所をつくりたい

- ・買い物など、移動の足のない方の力になりたい
- ・市民の方を巻き込んで、フェスや祭りを企画したい
- ・耕作放棄地を家庭菜園にしたい

○模造紙の左側に付箋を貼る(赤色)

②自分の住んでいる「地域の現状」「地域の課題」「人材や資源など地域の宝物」を出し合う。(20 分)

(例)・学校や会社になじめず、家に閉じこもっている若者がいる。

- ・地域の商店街がさびれ、車がないと買い物にいけなくなってしまった。
- ・地元特徴的な B 級グルメがあり、県外から来訪する方も少なくない。

○模造紙の真ん中に付箋を貼る(青色)

③仕事おこしの計画案を考える。(20 分)

①、②を踏まえ、「いつ」「誰を対象に」「どこで」「どんな方法で」等に留意し、事業として出来る事を話し合う。

○模造紙の右側に付箋を貼る(黄色)

・ グループ発表(30 分)

・各グループより発表

○模造紙をもち、各グループで出たアイデア、意見を紹介。